

新年のごあいさつ



財政基盤の強化と 新時代への体制づくり



牛久市長 池辺 勝幸

明けましておめでとうございます。旧年中は、市政運営に多大なるご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

世界経済は、サブプライムローン問題に端を発し、「100年に一度の危機」といわれるような金融危機を受け、日本経済へも大きな打撃を与え、生活の不安が拡大しています。当市においては、地方交付税の削減や少子高齢化の影響により、市の財源を支える市民税は年々減少していくことが予測されております。先行き不透明な社会情勢の中で、地方自治体も計画性を持って施策の判断をし、市民生活を根底で支え得る強い財政基盤の確立と新しい時代の体制づくりが必要とされています。

そのような中、市内小中学校の耐震化、ひたち野うしく小学校の新設など教育環境の整備をはじめとして、児童クラブの充実や牛久駅西地区(公設民営)および下根地区(民設民営)の保育園の新設など子育て環境にも力を注いでまいりました。

また、昨年はシャトーカミヤが国の重要文化財に指定され、牛久ワインビレッジ構想をもとに牛久市中心市街地の活性化を図り「あたたかみのあるまちマイホームタウン牛久」を実現するためのまちづくりを継続しております。

市民が笑顔で集い、安らぎに満ちた日々の生活を常に思い描きながら、本年も牛久市の経営に邁進する所存でございますので、今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

共に語り、考え、協調できる 街づくりに向けて

市民の皆様、明けましておめでとうございます。2009年の輝かしい新年を皆様が無事にお過ごしになり、迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

また、皆様方には、議会運営に温かいご理解とご協力を賜わり、心から御礼と感謝を申し上げます。

私たちを取り巻く環境が著しく変化中、今後自治体が担う役割は、ますます重要であり、市議会といたしましては、魅力ある街づくりの継続・発展を推進すべきと考えます。

さらに、行財政改革が進められる中、自治体の自己責任において健全なる政策に取り組んでまいりますとともに、誰もが心豊かに安心して暮らせる街づくりを推進する所存でございます。

私たちは、議会の果たすべき役割と責任を十分認識し、市民の皆様のご期待に沿うよう決意を新たにさらなる牛久市の発展のため努めてまいります。

ここに市民の皆様のご多幸をお祈りいたしますとともに、本年も相変わらぬご

協力とご支援をお願い申し上げます。新年のあいさついたします。



議長 沼田利光



副議長 宮原節子



牛久市議会



姉妹都市 カナダ ホワイトホース市から



ホワイトホース市長
ベヴ・バックウエイ

私たちの姉妹都市の牛久市民の皆さんに、新年のご多幸とご繁栄を願って、新年のごあいさつをさせていただく機会を得まして、光栄に存じます。

ホワイトホース市ならびに市民は、これからも牛久市の友好関係を継続していきたいと思えます。そして、これからも多くの交流を楽しみにしております。

新年が、牛久市にとって素晴らしいものでありますように。

姉妹都市 オーストラリア オレンジ市から



オレンジ市長
レジ・キッド

オレンジ市姉妹都市委員会は、昨年牛久市から交換青少年団を受け入れることができ、光栄に思います。また、私は昨年9月に市長に選出されましたが、折しもオレンジ市の交換青少年団が牛久市に滞在しているときでした。

私たち家族は、長年、交換青少年活動にかかわってきました。派遣生やその先生方のホストもいたしました。妻は、オレンジ市の交換青少年団と共に今までに4回牛久市を訪問しました。私はまだ訪問する機会に恵まれておりませんが、近い将来訪れたいと思っております。学校間の交換青少年活動は、まさに私たちの姉妹都市関係において中核となるものであるとともに、両市の若者に教育的また文化的な経験を提供するものです。

オレンジ市とオレンジ市民を代表して、牛久市民の皆さんにとって、2009年が平和と希望の年になりますよう、心よりお祈りいたします。

姉妹都市 茨城県 常陸太田市から



常陸太田市長
大久保 太一

牛久市民の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

姉妹都市である牛久市と常陸太田市は、お互いの地域特性を生かしながら、さまざまな市民交流を進めており、牛久市のかっぱ祭りやWai Waiまつり、常陸太田市の竜神峡紅葉まつりや常陸太田秋まつりなどに、毎年両市の多くの市民の皆様に参加をいただいております。

これらを機に、両市民がお互いを知り、産業、文化、スポーツ活動などを含め、ますます市民交流活動が盛んになつていくものと期待しております。

常陸太田市は恵まれた自然と歴史文化に育まれ、まち・さと・やまがネットワークされた魅力あふれるまちです。現在、これらの環境を生かし、食と農を組み入れたさまざまな交流活動の展開を進めているところです。牛久市民の皆様には、ぜひお気軽においでいただき、常陸太田市を肌で感じていただければと存じます。

親善友好都市 宮城県加美郡 色麻町から



色麻町長
伊藤 拓哉

牛久市の皆様、明けましておめでとうございます。皆様方には、健康やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

「うしくかっぱ祭り」には、毎年多くの色麻町民が参加させていただいておりましたが、その都度温かくお迎えをいただき心から感謝申し上げます。本町は昨年、町制施行30周年を迎えました。記念イベントとなった「かっぱのふるさと祭り」には、多くの市民の方に参加していただき誠にありがとうございました。特に島倉千代子ショーは皆さんに喜んでいただきました。私も大変うれしく思いました。

このような交流事業を通して、牛久市と色麻町のきずなを一層強いのにしていきたいと思います。ぜひ、本年も多くの牛久市民の皆様においでいただけますよう、心からお待ちしております。牛久市のますますのご発展と市民の皆様のご多幸をお祈り申し上げます、新年のあいさついたします。